



« 行事のお知らせ »

月日	行事	場所	時間
12月20日	リーダー委員会総会	我孫子南近隣Cen.	13:00~15:00
12月20日	12月定例会	我孫子南近隣Cen.	15:00~17:00
1月6~18日	写真展	アビスタ	
1月8日	1月運営リーダー会議	天王台北近隣Cen.	19:00~21:00
1月24日	1月定例会	天王台北近隣Cen.	15:00~17:00
2月5日	2月運営リーダー会議	天王台北近隣Cen.	19:00~21:00
2月22日	2月定例会	我孫子南近隣Cen.	10:00~12:00

12月

日曜日

1月

時刻注意

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
					3	
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28


【山行計画】

月日	山名	リーダー	G	形式	備考
1月9日	大山阿夫利神社~日向薬師	山田京子	B1	日帰り	初詣登山
1月15日	太平山~晃石山	徳永榮一	A1	日帰り	
1月30日	三浦富士~砲台山~武山	中村信江	A1	日帰り	
1月30~31日	根石岳から東天狗	山田京子	B3	小屋泊	雪山体験
2月3日	旧成田街道歩き	塚田正治	***	日帰り	例会企画

山行参加申し込み込は定例会で。定例会不参加の場合はリーダーに直接申し込み下さい

※総会資料に掲載された今月の山行計画が、この山行計画表に掲載されていない場合は中止とします。

該当に○	○										
例会	○	山行企画		山行報告							
準例会		(リーダー会審査・あしあと兼用)		(あしあと用)							
山名フリガナ		オオヤマアブリジンジャシモシャヘヒナタヤクシヘヒナタヤマ									
山名(標高)	大山阿夫利神社下社(696m)~日向薬師~日向山(404m)										
目的	初詣登山										
山域	丹沢	地形図 1/25,000	大山、厚木	G	B1						
日時(西暦)	2026年1月9日(金)		天候	雨天順延	L 山田						
集合	12両目前方乗車	形態	日帰り	交通手段	JR、小田急、バス						
コース	天王台駅(5:50)=我孫子(5:53)=北千住(6:14/6:20)=代々木上原(6:55/6:56)=伊勢原駅(7:56/8:07)=大山ケーブル(8:31/8:40)~(15)~ケーブル~(女坂 45)~阿夫利神社下社参拝~(35)~見晴台~(40)~日向ふれあい学習センター~(40)~バス停~(20)~日向薬師参拝~(35)~日向山~(15)~七曲り峠~(30)~七沢温泉~(15)~七沢荘入浴~(5)~広沢寺温泉入口バス停=本厚木駅=代々木上原=北千住=我孫子=天王台駅										
コース出典(参照文献)	山と高原地図「丹沢」										
歩行時間	4時間55分			標高差:大山バス停~386m 七沢温泉~294m							
装備	防寒着、帽子、手袋、ストック、昼食、行動食、水(スポーツ飲料含む)、サングラス、着替え等										
費用	約3,400円 (JR・小田急1290+1248、バス370+430) +企画費										
メモ	1)欲張って阿夫利神社と日向薬師を参拝します。 2)日向薬師は行基により開創(716)の古刹、日本三大薬師の一つ。宝殿には重要文化財多数、拝観料(300円)です。 3)七沢温泉の七沢荘(046-248-0236)で入浴します。1,300円										
参加者	計名										
説明(迷い路、道標等今後の参考にしたいこと)											



該当に○	○	
例会	○	山行企画
準例会		(リーダー会審査・あしあと兼用)
山名フリガナ	ミウラフジ ~ ホウダイヤマ ~ タケヤマ	
山名(標高)	三浦富士(183m)~砲台山(204m)~武山(200m)	
目的	冬の富士山を眺めながら、三浦アルプスを縦走する	
山域	三浦半島	地形図 1/25,000
(西暦)	2026年1月30日(金)	天候 雨天中止
集合	我孫子駅改札内 6時40分	形態 日帰り 交通手段 電車
コース	<p>成田線(6:22)我孫子駅着でお願いします。</p> <p>天王台駅(6:45)=我孫子駅(6:48)上野東京ライン品川行)=品川(7:40/8:08 京急特急三崎口行)=京急長沢駅(9:25/9:40)~(5)~三浦富士登山口~(40)~三浦富士山頂~(35)~砲台山(大塚山)~(25)~武山・昼食~(30)~津久井浜観光農園案内所~(10)~高田橋~(15)~津久井浜駅~(30)~三浦海岸駅(京急久里浜線快特 15:09)=品川(16:21/16:35 上野東京ライン)=我孫子駅(17:26)着</p> <p>三浦海岸駅発 15:31,15:41,15:49</p>	
コース出典(参照文献)	山と渓谷オンライン	
歩行時間	3時間10分	標高差 172m
装備	日帰り一般一式、昼食、行動食	
費用	¥2,960(JR 往復1,480、京浜急行往復1,480)+企画費	
メモ	<ul style="list-style-type: none"> <li>①三浦富士山頂には浅間神社が祀られ、漁の成功や安全に係わる山として多くの人が信仰を寄せています。天気が良い日には富士山、伊豆大島、房総半島等が見え展望が良い。</li> <li>②砲台山の正式名称は大塚山と言い、昭和初期に海軍が砲台を作り、東京を守った事から砲台山と呼ばれ、今も砲台跡がある。</li> <li>③武山山頂には、武山不動院があり、航海安全の不動として漁師から信仰を集めている。</li> <li>④帰りに三浦海岸駅近くで、三崎港近海の新鮮な魚を頂くのも良いですね。</li> </ul>	
参加者		
説明(迷い路、道標等今後の参考にしたいこと)		

該当に○		○			
例会	○	山行企画	山行報告		
準例会		(リーダー会審査・あしあと兼用)	(あしあと用)		
山名フリガナ		ネイシダケヘヒガシテング			
山 名(標高)		根石岳(2,603m)～東天狗(2,640m)			
目的	雪山歩行(アイゼン歩行)				
山域	八ヶ岳	地形図 1/25,000	蓼科	G	B3
日時(西暦)	2026年1月30日(金)～31日(土)		天候	悪天候中止	L 山田
集合	12両目の前方乗車	形態	小屋泊	交通手段	JR
コース	1/30 天王台駅(5:38)=我孫子駅(5:42)=日暮里(6:12/6:20)=新宿(6:41/7:00 あずさ 1号)=茅野(9:07/9:15 送迎バス)=桜平(10:10/10:30)～(40)～夏沢鉱泉～(60)～オーレン小屋～(60)～根石岳山荘泊 1/31 山荘(6:30)～(20)～根石岳～(40)～東天狗～(45)～山荘～(40)～オーレン小屋～(40)～夏沢鉱泉・昼食～(30)～桜平(14:30 送迎バス)=茅野(15:30/16:20 あずさ 44号)=新宿(18:45/18:52)=東京(19:05/19:16)=我孫子駅(20:00)=天王台駅				
コース出典(参照文献)		山と高原地図「八ヶ岳」			
歩行時間	1/30: 2時間40分、1/31: 3時間35分			標高差: 約750m	
装備	2日分の昼食、行動食、水(スポーツ飲料含)、アイゼン(10本以上)ストック(ピッケル)、防寒着(上下)、帽子、手袋(厚手・薄手)、サングラス				
費用	¥27,620(JR12,620+小屋代 15,000)+企画費 大人の休日俱楽部の会員は割引があります				
メモ	1)真冬の八ヶ岳です。防寒対策をしてください。 2)天候によりコースを変更する場合もあります。				
参加者					
計名					
説明(迷い路、道標等今後の参考にしたいこと)					

該当に○	○								
例会	○	例会企画		山行報告					
準例会		(リーダー会審査・あしあと兼用)		(あしあと用)					
山名フリガナ	キュウナリタカイドウ								
山名(標高)	旧成田街道歩き								
目的	旧成田街道歩き(第2回) 船橋宿～大和田								
山域	一	地形図 1/25,000		G	一				
日時(西暦)	2026年2月3日(火)		天候	雨天中止	L 塚田				
集合	JR 柏駅南口 9:00	形態	日帰り	交通手段	電車				
コース	JR 柏駅南口(9:00)=東武柏駅(9:06)=東武船橋駅(9:39)～京成船橋駅～船橋大神宮～了源寺～成田街道道標～新京成前原駅前～御岳神社～高憧庵～薬園台公園～船橋郷土資料館～陸上自衛隊習志野演習地の横～神明社前石碑群～大和田新田下区石造物群～円光院～長妙寺(八百屋お七の墓)～萱田時平神社～京成大和田駅=京成船橋駅～東武船橋駅=東武柏駅=JR 我孫子駅(16:30)								
コース出典(参照文献)	大山街道編、成田街道編(三省堂)								
歩行時間	3時間20分(14km)		標高差: 一						
装備	ウォーキングの装備								
費用	1,254円+企画費								
メモ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩く距離が短いのでいろいろ見たいと思います。</li> <li>・JR 柏駅南口時計台付近9時00分集合とします。 (天王台駅8:42、我孫子駅8:45、布佐駅8:25の電車が便利です)</li> <li>・神社等いろいろ見て遅くなった場合は16時で打ち切ります。 (日没17時のため)</li> <li>・昼は温かい物を食べようと思います。</li> <li>・雨天中止の連絡は、前日正午に判断して参加者携帯へ連絡します。</li> </ul>								
参加者	計名								
説明(迷い路、道標等今後の参考にしたいこと)									

該当に○				○		
例会	○	山行企画		山行報告		
準例会		(リーダー会審査・あしあと兼用)		(あしあと用)		
山名フリガナ	クサトヤマ～タイコウジヤマ					
山名(標高)	草戸山 (364m) ~ 泰光寺山 (475m)					
目的	混雑しない南高尾山稜をのんびりと (体験登山)					
山域	中央線沿線	地形図 1/25,000	八王子、与瀬	G A1		
日時(西暦)	2025年11月8日(土)	天候	雨天中止	L 三輪		
集合	我孫子駅構内 06:45	形態	日帰り	交通手段 電車		
コース	天王台駅(07:01)=我孫子駅(07:04)=日暮里駅(07:34/07:38)=新宿(08:02/08:10)=高尾山口駅(09:07/09:30)~四辻(09:45/09:50)~草戸峠(10:50/11:00)~草戸山(11:15/11:45)~三沢峠(12:05/12:10)~泰光寺山(12:45)~西山峠(12:50)~梅ノ木平(13:30)~高尾山口駅(14:00/14:26)=新宿駅(15:23/15:36)=日暮里駅(15:51/15:05)=我孫子駅(16:35)					
コース出典(参照文献)	山と高原地図 2016年 高尾、「駅から山歩き」					
歩行時間	3時間40分		標高差:284m			
装備	秋山日帰り					
費用	2332円+企画費					
メモ	外部参加者1名の体験登山 高尾山口駅は大混雑しているが、草戸山コースは混雑していない 草戸山山頂からは東京の眺望が楽しめた。 一部の木々で紅葉が始まっていた					
参加者	三輪達雄、金子良一、松浦薰、山田京子、河合八重子、河合光江、中島カオル、須藤香、濱口治雄、小原清治、飯田厚則、赤津安澄、赤尾杉雅之、見野越好一(体験)					
	計 14名					
説明(迷い路、道標等今後の参考にしたいこと) 特になし						

該当に○				○				
例会	○	山行企画		山行報告				
準例会		(リーダー会審査・あしあと兼用)		(あしあと用)				
山名フリガナ		ウツノミヤアルプス						
山名(標高)		宇都宮アルプス(477m)						
目的	晩秋の山							
山域	宇都宮近郊	地形図 1/25,000	下野大沢、大谷	G	A1			
日時(西暦)	2025年11月18日(火)		天候	晴れ	L 德永			
集合	我孫子駅改札 5:20	形態	日帰り	交通手段	鉄道、バス			
コース	我孫子駅(5:31)=柏駅(5:35/5:47)=春日部駅(6:29/6:43)=南栗橋駅(7:01/7:03)=新栃木駅(7:36/7:39)=東武宇都宮駅(8:14/8:27)=一里塚バス停(8:59/9:15)~飯盛山分岐(10:40/10:55)~青嵐峠(11:05)~高館山(11:35/12:00)~黒戸山(12:33/12:38)~中徳次郎バス停(13:38/13:43)=東武宇都宮駅(14:23/15:39)=南栗橋駅(17:09/17:25)=春日部駅(17:54/18:01)=柏駅(18:49/18:55)=我孫子駅(19:01)							
コース出典(参照文献)		分県登山ガイド 栃木県の山 47						
歩行時間	約3時間43分		標高差 258m 一里塚バス停~高館山					
装備	ハイキング装備一般、雨具、防寒具、ヘッドラップ、帽子、手袋、ストック、昼食、行動食等							
費用	¥3,400-(JR¥170x2-、東武鉄道¥700x2-, バス¥830x2)、+企画費、東武鉄道は株主優待券利用							
メモ	<ul style="list-style-type: none"> <li>*秋晴れの中、紅葉の進んだ山をゆっくり歩いて来ました。</li> <li>*バス停から一旦大畑林道に出ると後は判りやすく整備されたコースです。</li> <li>*青嵐峠は、標識が有るだけで他に何も有りませんでした。</li> <li>*黒戸山から中徳次郎バス停までは分県登山ガイドでは35分と有りますが、もう一寸余裕を見た方が良さそうです。</li> <li>*火曜日は殆どの餃子店が休業日なので、帰りに宇都宮で餃子を予定するなら火曜日は外した方が良いでしょう。</li> </ul>							
参加者	徳永、可児、赤尾杉、飯田、川名、小原、中村(信)、濱口 計 8名							
説明(迷い路、道標等今後の参考にしたいこと)								



該当に○				○			
例会	○	山行企画		山行報告			
準例会		(リーダー会審査・あしあと兼用)		(あしあと用)			
山名フリガナ	リュウカクジコフングン						
山名(標高)	龍角寺古墳群(風土記の丘)を歩く						
目的	栄町の史跡と龍角寺古墳群を巡るウォーキング						
山域	-	地形図 1/25,000	-	G -			
日時(西暦)	2025年11月27日(木)	天候	晴れ	L 山口			
集合	我孫子駅改札内 7:20	形態	日帰り	交通手段 電車			
コース	我孫子駅(7:28)=湖北(7:36)=布佐(7:44)=安食駅(7:57/8:10)~大鷲神社~安食駅(9:20/9:30)=酒直坂上バス停(9:37/9:40)~龍角寺~風土記の丘に点在する龍角寺古墳群を巡る~「風土記の丘資料館」見学と昼食(11:25/12:50)~「房総のむら」見学~後半の古墳巡り(岩屋古墳~101号古墳)~「大和の湯」(14:50/17:00)~下総松崎駅(17:23)=我孫子駅(17:57)着						
コース出典(参照文献)	ガイドブック「千葉歴史探訪ウォーキング」						
歩行時間	4 時間	標高差:-					
装備	日帰りハイキング一式、昼食、着替え						
費用	1,970円(含む入浴代)+企画費						
メモ	<ul style="list-style-type: none"> <li>先ず、栄町の史跡・大鷲神社を見学した後、風土記の丘の北端に位置する古刹「龍角寺」を見学する。かつての金堂や仁王門等今はなく大きな礎石を残すのみ、大銀杏の葉がゆらゆらと落ちる風景と重なりいささか寂しい感じがした。(本尊は銅造の薬師如来坐像で重文に指定されている)</li> <li>さて、ここから「風土記の丘古墳群」巡りが始まる。快い日差しと紅葉の中を大小の古墳を見ながら、良く整備された遊歩道を歩く。三大古墳と言われる「浅間山古墳」「岩屋古墳」「101号古墳」等はじっくりと見学できた。</li> <li>「風土記の丘資料館」を見学後、テラスを借りて昼食休憩する。紅葉の盛りの中で食べるおにぎりは格別うまい。</li> <li>午後からは「房総のむら」に立寄り江戸時代にタイムスリップした気分を味わう。お休み処で甘酒などいただく。</li> <li>午後からも幾つかの古墳と移設された阿波の農家等を見学しながら下総松崎駅方面に下る。途中日帰り温泉「大和の湯」に立寄り風呂上りの一杯を楽しんだ。天気も良く楽しい一日となった。</li> </ul>						
参加者	L 山口、SL 可児、写真小原、河合(光)、川名、塚田、中村、中易、西野、濱口、 計 10 名						
説明(迷い路、道標等今後の参考にしたいこと)							

該当に○				○			
例会	○	例会企画		例会企画報告			
準例会		(リーダー会審査・あしあと兼用)		(あしあと用)			
山名フリガナ	キュウナリタカイドウ						
山名(標高)	旧成田街道歩き						
目的	旧成田街道歩き(第1回) 新宿～船橋宿						
山域	一	地形図 1/25,000	草加、船橋	G 一			
日時(西暦)	2025年12月2日(火)	天候	晴	L 塚田			
集合	JR亀有駅改札口 9:00	形態	日帰り	交通手段 電車			
コース	JR 亀有駅南口(9:10)～中川橋(9:23)～西念寺(9:35)～山王日枝神社(9:40/9:45)～新宿【水戸街道と分岐】(9:50)～崇福寺(10:10)～親水さくらかいどう(10:25)～真光院(11:15)～小岩市川の渡し跡(11:25)～市川橋(11:30)～市川関所跡(11:40)～諏訪神社～JR 本八幡駅前(昼食12:00/12:45)～葛飾八幡宮(13:20/13:55)～市川市役所見学(14:00)～JR 西船橋駅前～船橋宿(15:45)アーバンパークライントラム船橋駅(15:50)=JR 柏駅=JR 我孫子駅(16:50)						
コース出典(参照文献)	大山街道編、成田街道編(三省堂)						
歩行時間	5時間(21km)	標高差: 一					
装備	ウォーキングの装備						
費用	897円						
メモ	<ul style="list-style-type: none"> <li>新宿にある、水戸街道と分岐道標は気を付けないと見逃す。</li> <li>葛飾八幡宮は広い敷地に有り、拝殿右側に国指定天然記念物千本イチョウは樹齢約1200年、樹高23m。</li> <li>14時以降日没までの時間が少なくなり、再度訪れる事のない神社仏閣を通過したことは残念であった。</li> <li>予定時間より少し遅れたが無事船橋駅に着き参加者に感謝。</li> </ul>						
参加者	L 塚田正治、SL 飯田厚則、写真 三輪達雄、山口 登、西野雅美、中島カオル、河合光枝、河合八重子 計8名						
説明(迷い路、道標等今後の参考にしたいこと)							

該当に○				○			
例会	○	山行企画		山行報告			
準例会		(リーダー会審査・あしあと兼用)		(あしあと用)			
山名フリガナ	サクラヤマ						
山名(標高)	桜山(591m)						
目的	冬桜						
山域	藤岡市近郊	地形図 1/25,000	鬼石	G A1			
日時(西暦)	2025年12月5日(金)	天候	晴れ	L 德永			
集合	我孫子駅北口 6:00	形態	日帰り	交通手段 自家用車			
コース	我孫子駅北口(6:00)=柏 IC=花園 IC=三波川第二コミニティセンター(9:30/9:43)~林道(10:35/10:40)~山頂(11:20/11:45)~第一駐車場~第二駐車場~三波川第二コミニティーセンター(13:15/13:25)=本庄児玉 IC=柏 IC=我孫子駅(15:35)						
コース出典(参照文献)	藤岡市 HP						
歩行時間	約3時間	標高差 410m					
装備	ハイキング装備一般、雨具、防寒具、ヘッドラップ、帽子、手袋、ストック、昼食、行動食等						
費用	¥5,300-/人 (高速道路、ガソリン、車、運転等)、+企画費、						
メモ	<ul style="list-style-type: none"> <li>*コミニティーセンターから自動車道を10分ほど行くと金山登山口に入ります。</li> <li>登山道に入った後は概ね殆ど普通の登山道です。</li> <li>*この近辺で最近熊がハンターを襲ったと言う事で、注意板が掲示して有りました。笛を吹きながら注意して登りました。</li> <li>*公園内に冬桜の木は沢山ありおそらく見頃だったようですが、春の桜に比べると随分つましいものでした。</li> <li>*桜山山頂からは御荷鉾山が真近に良く見えました。</li> </ul>						
参加者	徳永、三輪、久保、飯田、 計 4名						
説明(迷い路、道標等今後の参考にしたいこと)							

該当に○				○								
例会	○	山行企画		山行報告								
準例会		(リーダー会審査・あしあと兼用)		(あしあと用)								
山名フリガナ		コガネザワヤマ・ウシオクノガンガハラスリヤマ										
山名(標高)	小金沢山 (2014.3m)・牛奥ノ雁ヶ腹摺山 (1994m)											
目的	日本一長い山名の由来を確かめる											
山域	小金沢連峰	地形図 1/25,000	大月・甲州	G	B2							
日時(西暦)	2025年12月6日(土)	天候	快晴	L	森北							
集合	我孫子 6:01 発 (上野行) 最後方車両に乗車	形態	日帰り	交通手段	電車 バス							
コース	天王台(5:57)=我孫子駅(6:01)=日暮里(6:31/6:36)=東京(6:48/7:06)=高尾(8:05/8:09)=甲斐大和駅(9:04/9:50)=小屋平(石丸峠入口)(10:15/10:30)~石丸峠(11:40/12:20 昼食)~小金沢山(13:30/13:40)~牛奥ノ雁ヶ腹摺山(14:15/14:30)~すずらん昆虫館バス停(16:05/タクシー2台利用)=甲斐大和駅(16:31/16:40)=高尾(17:42/17:55)=東京(18:52/19:03)=我孫子駅 19:44											
コース出典(参照文献)	山と高原地図 26 大菩薩嶺											
歩行時間	4時間35分			標高差: 約439.3m								
装備	日帰り装備一式、昼食											
費用	合計: 5,350円 JR(休日お出かけバス) 2,720円+乗り越し料金 往復660円、路線バス往路 970円/復路(タクシー) 1,000円+企画費											
メモ	<ol style="list-style-type: none"> <li>甲斐大和駅からのバスは大菩薩嶺に向かう大勢の登山客で積み残されたため、30分後のバスへの乗車となった。</li> <li>快晴で無風、絶好の登山日和であった。また目的の一つであった富士山、南アルプスの山々がクリアに愛でることができた。</li> <li>雁ヶ腹摺山からの下山直後、広葉樹林の「縞枯れ現象」を見ることができた。少し寂しさも感じる光景だった。</li> <li>目的の一つであった、日本一長い山の由来の確認は参加者各自がそれぞれ感じていたので、答え合わせはしないですべて正解ということにした。</li> </ol>											
参加者	A班 L: 森北美行 SL: 松浦薰 濱口治雄 中村信江 大村ふさ子 川名 健史 B班 L: 山田京子 SL: 小野澤清 赤津安澄 須藤香 中島カオル 河合八重子(写真)											
計 12名												
説明(迷い路、道標等今後の参考にしたいこと)												

## アビスタ写真展と 2026 年度写真展に関して

写真展担当：徳永、中易（康）、中村（信）

### 1. 2026 年の写真展

石橋生絲、青木さんに今年（2025 年度）の写真展のお礼に伺った際来年度（2026 年度）の写真展に関しても打ち合わせをし、下記の如くとしました。

11 月 24 日午前 9 時 30 分～準備、午後より展示（今年より半日短くなっています）。

11 月 29 日午後 4 時～撤収

### 2. アビスタの写真展

2.1 アビスタにおける写真展は下記日程で行う予定です。

2026 年 1 月 5 日（月）13 時 30 分～：展示作業

2026 年 1 月 18 日（日）15 時～撤収作業

2.2 展示作業、撤収作業及び立ち合いの協力のお願い

\*全期間立ち会う必要は有りませんが、ある程度は立ち会って説明と我孫子登山倶楽部のアピールを行って頂きたいと思いますので、ご協力をお願いします。

\*撤収作業後は一旦写真を額縁にいれたまま持ち帰り、1 月 24 日（土）の定例集会の前に（13:30～15:00）天王台北近隣センターに集まって頂き、額縁より写真の取り出し及び持ち帰りをして頂きます。

出展者は出来るだけ参加願います。

1 月 5 日（月）13 時 30 分～ 展示作業		
	10 時～13 時	13 時～16 時
1 月 6 日（火）		
1 月 7 日（水）		
1 月 8 日（木）		
1 月 9 日（金）		
1 月 10 日（土）		
1 月 11 日（日）		
1 月 12 日（月）		
1 月 13 日（火）		
1 月 14 日（水）		
1 月 15 日（木）		
1 月 16 日（金）		
1 月 17 日（土）		
1 月 18 日（日）		
1 月 18 日（日）15 時～ 撤収作業		

以上

## 登りたい山アンケート結果

リーダー委員会

皆様、ご協力ありがとうございました。

### 1. 日帰りの山

\*②は2名です。

岩手	石上山、五葉山
宮城	金華山
福島	天狗山、田代山、磐梯山、尾瀬
長野	飯綱山、水ノ塔・籠ノ登山
新潟	巻機山
群馬	鹿岳、白毛門、榛名山、屋敷山、妙義山、荒船山
栃木	皇海山、女峰山
茨城	神峰山、御嶽山・雨引山
千葉	鋸山
東京	川苔山、御前山
埼玉	伊豆ヶ岳、棒の折山②、笠山・堂平、釜伏山
神奈川	鷺巣山・飛龍ノ滝(箱根)、塔ノ岳、大山
静岡	天城山
山梨	黒岳(河口湖)、御前山・菊花山、高倉山・金剛山、百蔵山、大マテイ山・鶴寝山、大菩薩嶺、本社ヶ丸、笠取山

### 2. 宿泊の山

北海道	大雪山、羅臼岳
東北	早池峰山②、岩手山、鳥海山、安達太良山②、尾瀬ヶ原
北アルプス	燕岳、唐松岳、鶫羽岳
南アルプス	塙見岳、北岳
八ヶ岳	赤岳、茶臼岳、縞枯山、蓼科山、美ヶ原(王岳)
関東・上越・信州	日光白根山、奥鬼怒沼、白山④、高妻山、巻機山、火打山、三つ峠山、金峰山
その他	伊吹山・比叡山、石鎚山②、大峰山、大山、九重山、宮之浦岳

### 3. 忘年山行について

忘年山行を希望する(9名)

【温泉 7名、バス 2名、今倉山～二十六夜山(月待ちの湯)1名】

忘年山行を希望しない(12名)

【新入会員のお知らせ】



氏名	見野越 好一	八重樫 則実
フリガナ	ミノコシ コウイチ	ヤエガシ ノリミ
〒	270-1164	270-1167
住所	我孫子市つくし野 1-15-15	我孫子市台田 1-1-45-1005
生年月日	1956年11月27日	1959年7月2日
血液型	A	B
固定電話	04-7185-3165	—
携帯電話	080-1040-0317	090-8752-7067
mail(P C)	minokoshi_family@yahoo.co.jp	—
mail(携帯)	yo.minokoshi@docomo.ne.jp	nyyaegashi@gmail.com



## 2025年12月 運営リーダー会議 議事録

(敬称略) 記録係(会務)

開催日	2025.12.4(木) 19:00~20:45	場 所	天王台北近隣センター
出席者	運営リーダー委員: 13名	議事録担当:	1名
出席者 名	三輪、金子、可児、久保、松浦、中易、中村、西野、塚田、山口、徳永 森北、飯田、河合八		
No	議 題	結 果	
1	山行企画の審議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例会: 5件審議し訂正後承認</li> </ul>	
2	山行実施チェック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施: 5件(ヒヤリハットなし)、中止1件</li> </ul>	
3	行事確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2026年2月定例会は2/22(日)開始時間は10:00~に変更</li> </ul>	
4	議案	<ul style="list-style-type: none"> <li>1)秋の体験登山企画の進捗について 11/8 草戸山 終了 会員13名、体験者1名参加</li> <li>2)実地講習山行 ・読図山行(YAMAP) 12/3 鷹取山で実施予定</li> <li>3)新入会員歓迎山行 4月実施予定 ・2月運営リーダー会議にて企画審議⇒「あしあと2月号」で募集「あしあと3月号」で追加募集 ・リーダー委員会総会で、山行実施日と担当Lを決める。</li> <li>4)体験山行～春2回(4月、5月)秋2回(10月、11月)の実施 4月、5月: 1月運営L会議に企画書提出⇒2月「広報あびこ」と「広報かしわ」に出稿。4月分「あしあと」2月号企画掲載「あしあと」3月号追加募集。5月分「あしあと」3月号企画掲載「あしあと」4月号追加募集</li> </ul>	
	1. 山行関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>1) 意見と検討内容: 8/23に実施</li> <li>・アビ스타に年中ポスター掲示について: 本年度から地区割りをして、掲示場所や方法等を見直した。</li> <li>・クマ除けスプレーの配備について: 高額であるがネック。レンタルもある。音をたてて歩くのが効果的。</li> <li>・行きたい山のアンケートを隨時行ってほしい: 行きたい山を隨時リーダーに伝えてもらう。年間計画を立てる前にアンケートを実施する。</li> <li>・救急品のリストについて: 講習に参加していない会員の為に、装備品リストとテーピングの仕方のテキストをHP「会員の広場」に掲載する。</li> <li>・会員の勧誘時について、体験登山をスニーカーで始められないか: 原則、登山靴だけは揃えてもらいたい。</li> <li>・新入会員研修のメニューについて: テント山行は、装備品が必要な為、不参加も認めている。ビバークは、参加者からの必要性実感を受け一度は体験して貰いたい。1年目で参加出来なくても、2~3年以内に参加していただきたい。</li> </ul>	
	2. 入会1~3年目会員との座談会	<ul style="list-style-type: none"> <li>1)人事 新任(再)L 準L</li> <li>2)2026年度例会山行、例会企画の提出について</li> <li>3)役割分担 行事山行 実施講習等の分担</li> </ul>	
	3. リーダー委員会総会について		

	<p>4. 2026 年度予算組成について</p> <p>5. 2026 年度の役員人事</p> <p>6. 2026 年度の総会スケジュール</p> <p>7. その他</p>	<p>4) 体験登山春 2 回 秋 2 回 担当 L 決定        5) L 委員会企画山行 白山を検討中        • 疑義の出た繰越金の金額は別途詰める。        遭難準備金の取崩金 100 万円の使途は分かるよう整理する。        • 今後の調整スケジュール: 次回運営リーダー会議で決定する。        各委員長、担当者は、次年度予算を作成する。        • 行事山行補助金・活動支援費を決定。        2026 年度組織体制について、担当案表を用いて説明。</p> <p>1) 3 月 22 日(日) 13:00~17:00 天王台北近隣センター(ホール)にて 総会後に懇親会開催予定        2) 2026 年度の会員資格の確認フォーム配信結果        29 名正会員、6 名退会、1 名休会        3) 全般的活動方針概要の修正: 再来年までに記念行事検討する。        1) 臨時総会結果        • 議事録確認。        • 会則改定案確認: 附則の「日山協山岳共済会」は「日山協山岳共済会の山岳保険」とする。        • 2026 年度版山岳保険資料を 12 月定例会で配布する。        • 山岳保険加入の進め方: コース別等検討する。        • 基金の用途、会計処理方法: 今後検討する。        2) 登りたい山アンケート結果について        3) 写真展: アビスタ写真展・2026 年度写真展</p>
--	---	---

以上

## 我孫子登山倶楽部 臨時総会 議事録

開催日	2025年11月22日(土)13:00~15:15		場所	天王台北近隣センター
出席者	会員24名			
No.	項目	要旨		
1	資格審査	出席者24名 委任状10名 合計34名 【会員35名の過半数以上の出席で総会成立(会則第23条2項)】		
2	議長選出	立候補者なく、久保氏を議長に選出		
3	議決結果	議案1:「日本山岳救助機構(JR0)」からの脱退と「日山協山岳共済会」への加入 賛成:出席者20名、反対:出席者4名 ⇒ 可決 議案2:特別基金(遭難対策費用)を「日山協山岳共済会」ハイキングコースの年支払いに充当する件 遭難対策準備金100万円取り崩しに対する賛否 賛成:出席者22名、反対:出席者2名 ⇒ 可決 取崩金100万円の使い道としぬの3点につき多数決を取った ①取崩金100百万円全額を日山協保険料に充当 賛成:出席者3名 ②2年間に限って日山協保険料に充て、残りの使い道は別途検討 賛成:出席者15名 ③日山協保険料は個人負担とし、取崩金の使い道は別途検討 賛成:出席者6名、議長一任の委任状9名を含め15名 ②③同数のため、決選投票 ⇒ ②に決定 ②に賛成:出席者16名、議長一任の委任状9名を含め25名 ③に賛成:出席者7名 議案3:上記に伴う会則の変更 第15条(2)削除、第29条改定、第37条改定 ⇒ 承認 附則 議案2の議決結果に基づいて、取崩金の日山協保険料への充当は2年間に限ることを追記する。改定案文については議事録に記載し、次回の運営リーダー会議に諮る。 改定案文の案は次の通り。 「第29条の指定する保険は「日山協山岳共済会(山岳保険)」とする。ただし、2026年度と2027年度の保険料・年会費は会が負担する。」		

4	<p>審議内容 質疑応答</p>	<p>&lt;議案1の審議&gt;</p> <p><u>保険に関する遭難対策委員会での検討結果報告</u>・・・山田遭難対策委員長</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日山協山岳共済会(日山協)選定の理由は次の3点。①年齢制限がない、②比較的保険料が安い、③個人賠償(日常生活賠償)が付いている</li> <li>・当俱楽部では雪山やザイルを使った登攀の山行はほとんどなく、ハイキングコースが当俱楽部に適している。</li> <li>・現行のJROはココヘリと合併し新規会員を取らないため、継続することはできない。</li> <li>・5社の山岳保険を比較検討した結果、当俱楽部に最もふさわしいとして日山協を選んだ。</li> <li>・日山協で救援者費用等も求償されるので、現行の遭難対策準備金200万円は過大であり、100万円を取り崩すことを提案する。</li> <li>・現在個人で山岳保険に加入している人の費用負担を考慮して、その分を日山協の保険料十年会費に充てることを考えた。100万円で6年間程度個人負担なしで日山協に加入することができる計算になる。</li> </ul> <p><u>「山岳保険の案内」の説明</u>・・・塚田保険担当</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日山協事務センターに電話し、パンフレット「山岳保険のご案内」40部を取り寄せ、本日配付した。本パンフレットは2025年度版であり、2026年度版は12月初めごろに発行予定のため12月定例会で配付する。</li> <li>・あしあと11月号12ページ記載の通り、保険金の請求は個人が行う必要があるので、その気で対応する必要がある。</li> <li>・熱中症による入院費用も補償の対象となる。</li> <li>・日常生活賠償保険の次の点に関して注意が必要。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 被保険者の範囲は、本人、配偶者、同居の親族および別居の未婚の子</li> <li>- 損害賠償金の決定にはあらかじめ引受保険会社の承認が必要</li> <li>- 他人から借りたり預かったりした物を壊した場合は対象外</li> <li>- 被保険者と同居する親族の対する損害賠償責任は対象外</li> </ul> </li> <li>・保険金は保険金請求に必要な書類の提出後30日以内に支払われる。</li> <li>・引受保険会社である三井住友海上のお客さまデスクは0120-632-277</li> </ul> <p><u>質疑応答</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登山コースとハイキングコースの違いはパンフレット記載の通りだが、ピッケルやアイゼン、ザイルを使用しなければ、北アルプスでもハイキングコースの対象となる。</li> <li>・遭難搜索費用(登山コース)と救援者費用等(ハイキングコース)は別の保険商品であり。違いについてはパンフレットP10・P11を参照願いたい。</li> <li>・雪のある山にも行きたいので登山コースが必要と考える。→ そういった山に行く場合は個人で個別に一時的な保険に入る方が安価</li> </ul>
---	----------------------	---

と思われる。モンベル保険では1日1,000円～2,000円程度で雪山用に加入できる。

- ・追加費用は個人で負担するので登山コースを選択することはできないか？通院補償付きの保険に加入したいので、日山協の中で幅広い保険の入り方を認めてほしい。  
→ ハイキングコース以外のコース選択ならびに通院補償付きとすることも可能とする。
- ・個人的に自費で山岳保険に入っており、個人の選択を尊重してほしい。
- ・保険の加入状況を調査したが、賠償保険に未加入の会員もあり、リーダーとして未加入の人を山行に連れて行くのは心配がある。全員に賠償保険(スポーツ安全保険が最低限)に加入してほしい。
- ・事故の場合リーダーが注意管理義務違反に問われる可能性もあり、他人への賠償責任をカバーする保険も俱楽部として必要。
- ・保険に関して俱楽部としてなるべく統一すべきというのが現会則の趣旨である。
- ・遭難対策費用の保険に入ることは会員として最低限のルールであり、JR0はそれに該当していた。他の保険への加入は個人の自由でいいのでは。
- ・遭難対策準備金は会員全員の財産であり、日山協への支払いには使ってほしくない。
- ・俱楽部のお金は過去の人が市民ハイク等で貯めた財産であり、天から降ってきたものではないことは承知しておく必要がある。
- ・遭難対策準備金を取り崩したお金は、忘年山行や行事山行のバス代等、俱楽部を盛り上げるために使うべき。
- ・日山協加入の仕組みは、契約としては個人個人となるが、全員で加入し、保険料の支払いは俱楽部がまとめて支払うことを想定している。詳細は後日説明する。

#### <議案2の審議>

- ・個人として2～3年契約の山岳保険に加入している人も多く、その費用負担の補填として、遭難対策準備金取崩金の保険料への充当は2年間に限った方がいい。
- ・残りの取崩金の使い道は、新入会員獲得のための費用等を考えられ、50周年記念行事検討WGで協議すべき。
- ・遭難対策準備金として貯めたお金は遭難対策やそれに類似した費用に使うべき。
- ・遭難対策準備金は市民ハイク等で貯めてきたお金であり、個人の保険料には使ってほしくなく、俱楽部のために使うべき。
- ・現行のJR0保険料の額はそのまま個人負担として、日山協とJR0の差額分だけを取崩金から負担すれば、12年間使える計算になる。
- ・山岳保険についてはこれまでオープンな議論が足りなかつたのではないか。今回の議案は10月の運営リーダー会議で提案されたが時間切れで議論はできず、10月の定例会で説明があったが、11月の運営リーダー会議でも質問はできず、俱楽部の中で十分

		<p>理解されているとは言えない。この場で十分議論すべき。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山に行くに当たって山岳保険は必須であり、個人払いが原則と考える。湖北山の会でも個人で支払っている。</li> <li>・取崩金は俱楽部を活性化するために使うべきであり、45周年行事では45万円程を使っており、現在の行事積立金(約26万円)では50周年行事には足りないとと思われる。</li> <li>・遭難対策準備金を100万円から200万円まで積み増したころは会員数も100名以上だったが、今は規模も縮小し老齢化も進み、山行のレベルも下がっていることから、遭難対策準備金として200万円は不要と考えられる。</li> <li>・取崩金は、50周年行事のプレ企画としても2026年度と2027年度の2年間は日山協保険料に充て、2028年度以降は俱楽部の活性化や50周年行事に活用すべく検討すべき。</li> <li>・一般会計の繰越金は今年度末には50万円を切る見込みであり、100万円は温存すべき。</li> <li>・取崩金の会計処理として一般会計に振り替えれば俱楽部の運営費として使い方は自由となる。</li> <li>・2重の負担となる個人加入の保険料のカバーとして2年間に限り日山協保険料に充てることに賛成。</li> <li>・取崩金の有効利用として熊よけスプレーを購入してリーダーに配することも考えられ、俱楽部のために有効に使ってほしい。</li> <li>・日山協より優位な保険がないかの検討も続けてほしい。</li> <li>・議長から、議案2としてまずは遭難対策準備金を100万円取り崩すことについて賛否を取りたいとの提案があった。</li> <li>・続いて議長から、取崩金100万円の使い道として次の3点につき多数決を取りたいとの提案があった。           <ul style="list-style-type: none"> <li>①取崩金100万円全額を日山協保険料に充てる。</li> <li>②2年間に限って日山協保険料に充て、残りの使い道は別途検討する。</li> <li>③日山協保険料は個人負担とし、取崩金の使い道は別途検討する。</li> </ul> </li> </ul> <p>&lt;議案3の審議&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取崩金を一般会計に振り替えると使い道のフォローがしにくくなるので、使い方の結果がわかるよう、引当金等別枠で管理すべき。</li> <li>・取崩金の会計処理については、会長・会計担当・会計監査で検討する。</li> </ul>
5	閉会	15時15分 久保議長の閉会宣言により「我孫子登山俱楽部臨時総会」は閉会となった

(敬称略) 記録係(会務)

## 2026 年度版山岳保険資料配布の件

- 1 , 臨時総会で加入が決まりました、日山協山岳共済会（山岳保険）の「2026 年度版山岳保険のご案内」資料が入手できましたので 12 月例会時に配布します。
- 2 , 「山岳保険加入申込票」は全員(2026 年度本会員予定者)に記入して頂く必要がありますので 12 月例会はぜひ参加して下さい。  
(都合の悪い方は、近くの会員に受け取りを依頼して下さい)
- 3 , 記入方法については 12 月例会時説明しますが、臨時総会時配布しました、「2025 年度版山岳保険のご案内」9 ページ「山岳保険加入申込票」を参照しておいて下さい。（下側の口座振替は参考不要です）  
尚 「山岳保険加入申込票」の回収は 1 月、2 月例会時予定しています。

保険担当：塙田

## 【各種報告書等の提出について】

2025年4月 変更

運営リーダー会議に提出する審議用山行企画及び審議用資料は、Google Drive の「運営リーダー会議用フォルダ」 ⇒ 該当月フォルダ ⇒ 該当フォルダにアップロードして下さい。審議済みで「あしあと」に掲載する企画書、資料は「あしあと〇〇月号」フォルダにアップロードする。詳細は下記参照ください。今年度より変更いたします。

索引	Go ドラ運会 Fo ⇒	Google ドライブ 「運営リーダー会議用フォルダ」
	Go ドラ ⇒	Google ドライブ   Fo ⇒ フォルダ   UP ⇒ アップロード

文書名	用途	提出先・担当者	提出期限
山行企画書 例会企画書 審議資料	運営リーダー会議 審議用	Go ドラ運会 Fo の「審議山行企画」と「審議用資料山行以外」の Fo に UP	会議開催日の 前週金曜日
	「あしあと」用	審議後の企画書と資料山行以外の全てを、 Go ドラ運会 Fo の「あしあと〇月号原稿」の Fo に UP	会議開催日の 翌週月曜日
山行報告書 例会企画報告書	H/P 用	Go ドラ運会 Fo の「あしあと〇月号原稿」の Fo に UP 担当者:金子、中村、川口 松浦、河合(八)	山行実行後 1週間
	「あしあと」用	Go ドラ運会 Fo の「あしあと〇月号原稿」の Fo に UP 担当者:坂本、新井	山行実行後 1週間
H/P 用写真	写真の枚数(加工前) 日帰り=9枚 1泊2日=12枚 1日増加毎=+3枚	Go ドラ「山行報告用 Fo」 の該当山行の Fo に UP 担当者:金子、中村、川口 松浦、河合(八)	山行実行後 1週間
山行報告書及び写真を Go ドラに UP したら、提出先の担当者に UP 済みをメールで連絡			
山行計画書 例会企画計画書	・参加者と本部届け ・ココヘリへ届出	・参加者と本部担当者 ・ココヘリ	山行の前日

### 【作成要項】

- ① 山行・例会企画、山行・例会企画報告、山行・例会企画計画書は統一書式使用下記⑤
- ② Word で作成。フォント=MS 明朝、サイズ=10.5(山名のみ 12 太文字)、余白=左右上下 20mm、年号は西暦。コースタイム等の記述は、半角英数字で入力(H/P 編集のため)
- ③ タイトルの山名(フリガナ)は山名のみで、サイズは 9 です。
- ④ 天候の欄は、「雨天中止」 or 「雨天順延〇〇日」などと記入。
- ⑤ 上記①の統一書式の見本は、ホームページ「会員の広場」の「あしあと」写真をクリックしてダウンロードして使用する。例会企画は山行企画⇒例会企画に修正して使用。

『あしあと』 No546 2025 年 12 月号

発行・・・我孫子登山俱楽部 代表=三輪達雄。編集・メール配信=坂本久